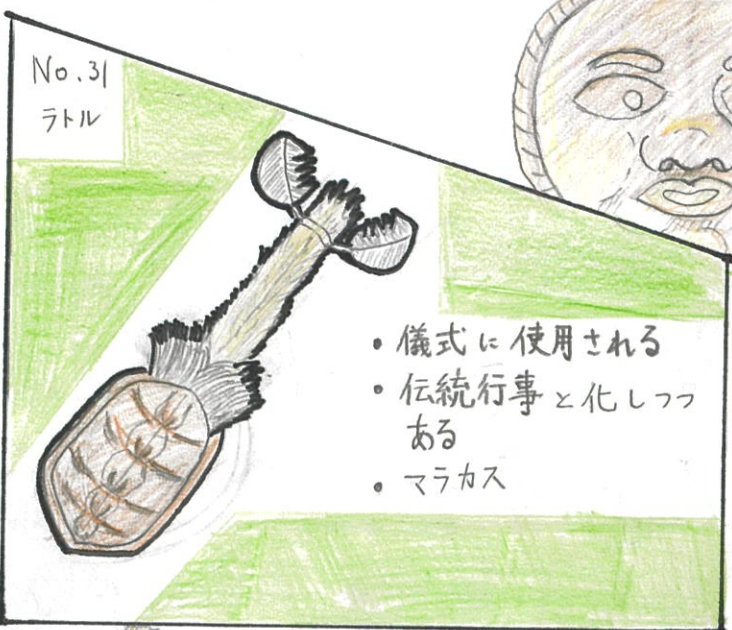




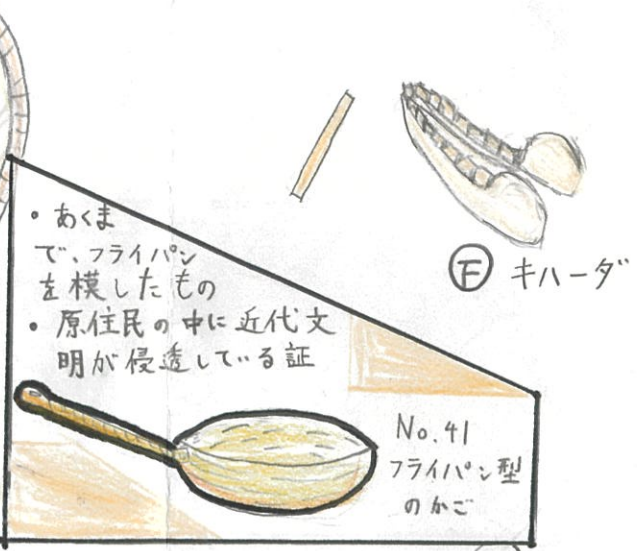
(E) ネックレス



No. 31
ラトル

- ・儀式に使用される
- ・伝統行事と化しつある
- ・マラカス

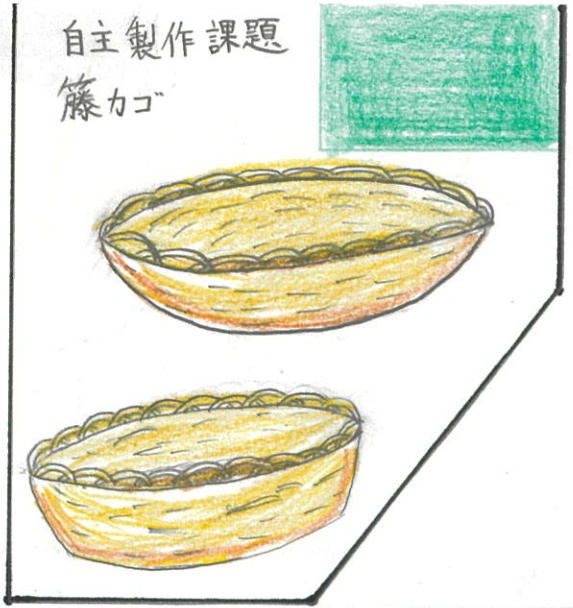
(M) オカナ



No. 41
フライパン型
のかご

- ・あくまで、フライパンを模したもの
- ・原住民の中に近代文明が浸透している証

(F) キハーダ



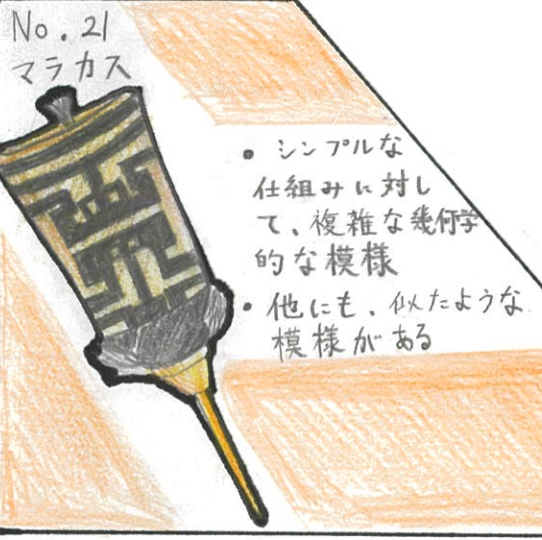
自主製作課題
籐カゴ



(G) 家型カゴ

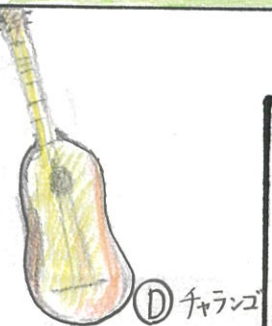


(H) フライパン型カゴ

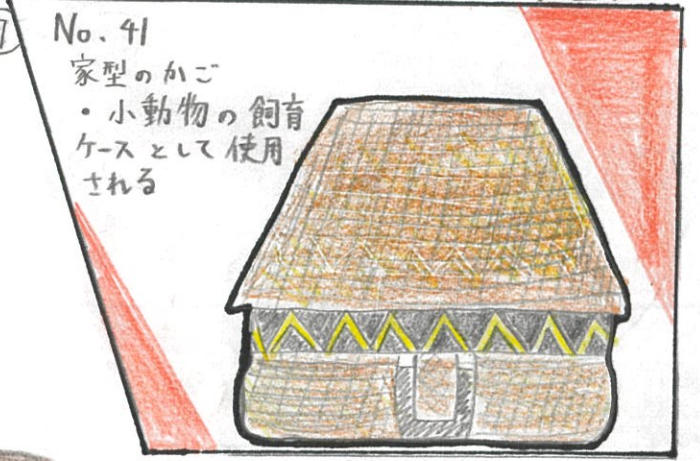


No. 21
マラカス

- ・シンプルな仕組みに対して、複雑な幾何学的な模様
- ・他にも、似たような模様がある

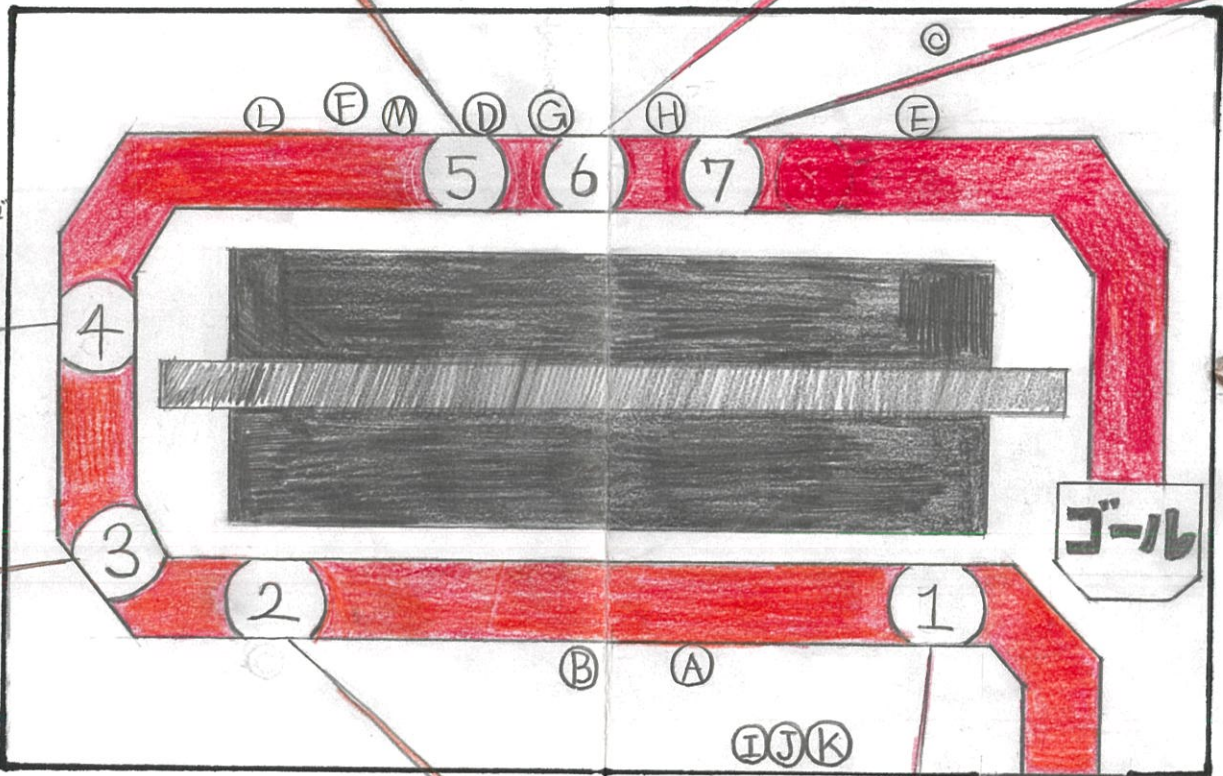


(D) チャランゴ



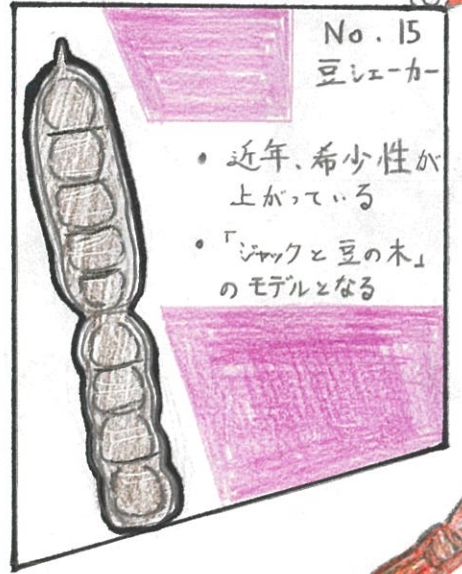
No. 41
家型のかご

- ・小動物の飼育ケースとして使用される



ゴール

スタート

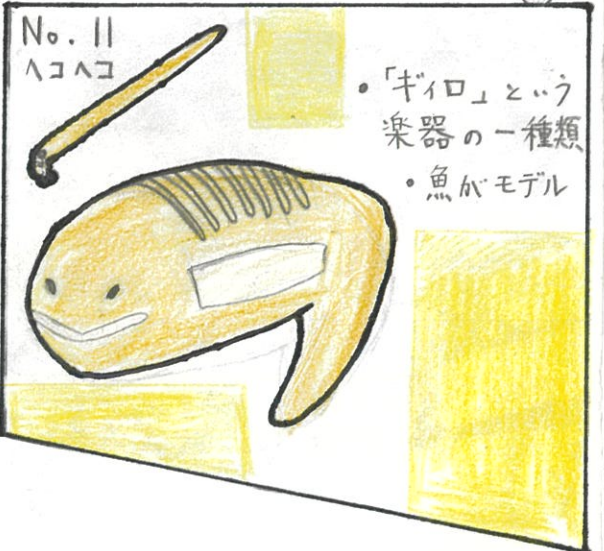


No. 15
豆シェーカー

- ・近年、希少性が上がっている
- ・「ジャックと豆の木」のモデルとなる



(A) タンボール



No. 11
ハコハコ

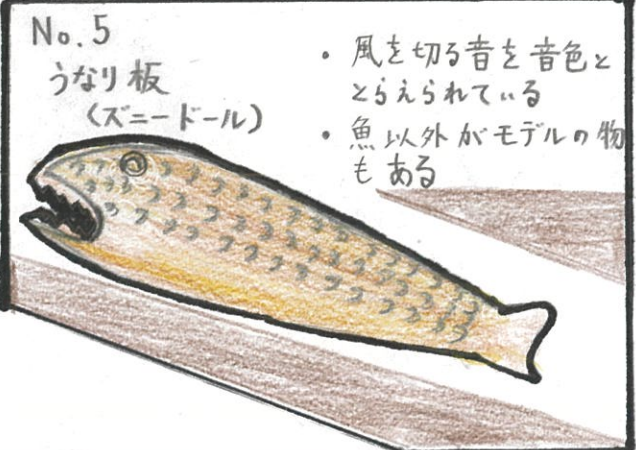
- ・「ギイロ」という楽器の一種類
- ・魚がモデル



(C) ホウキ



(B) タルカ



No. 5
うなり板
(ズニードール)

- ・風を切る音を音色ととらえられている
- ・魚以外がモデルのものもある

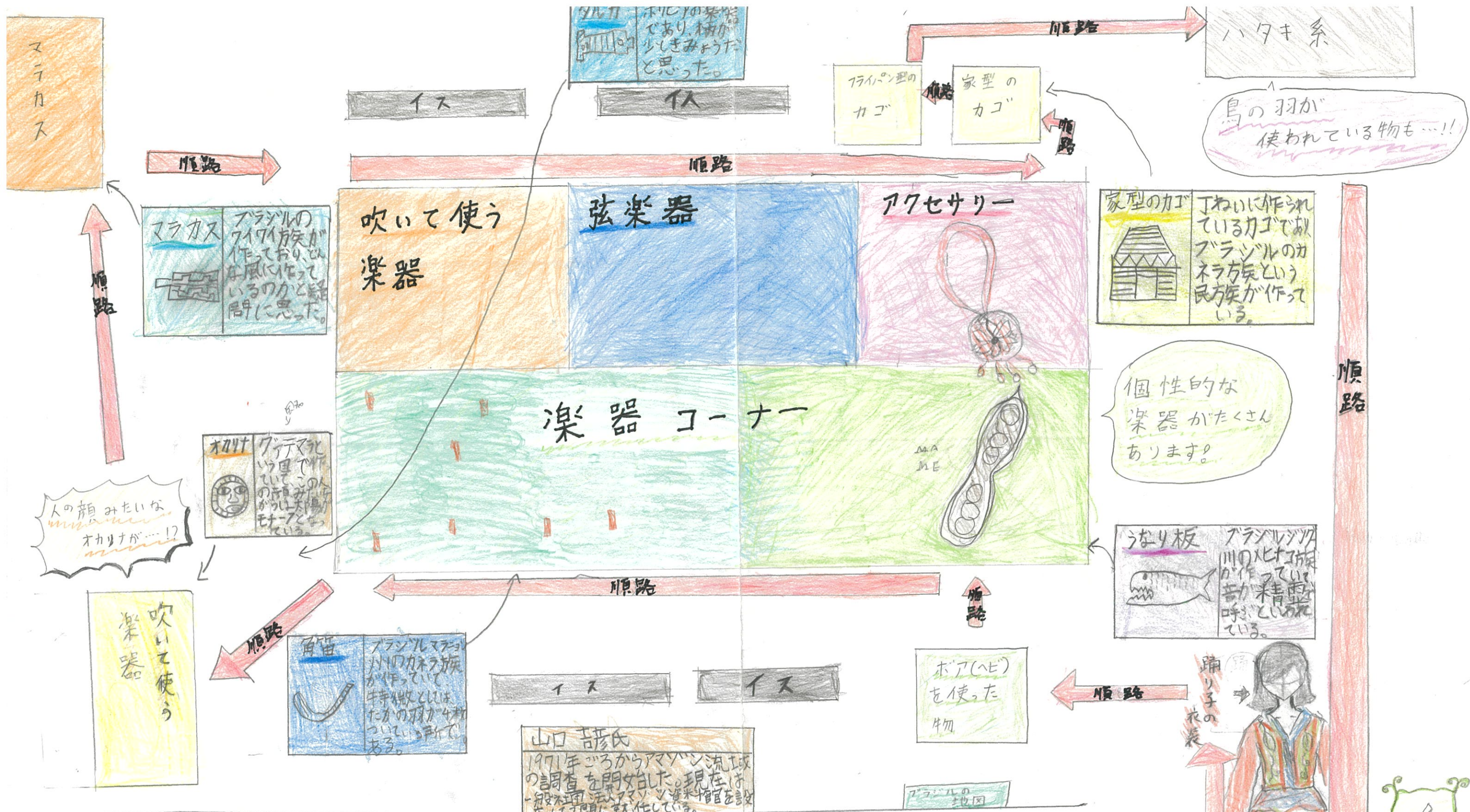
作成者
京都産業大学
附属中学校高等学校
歴史部



自主制作 籐カゴ (I)(J)(K)

にアマゾン

そうた

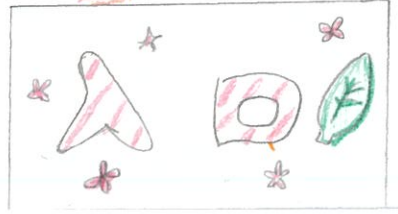


タイトル 『アマゾンを探す』



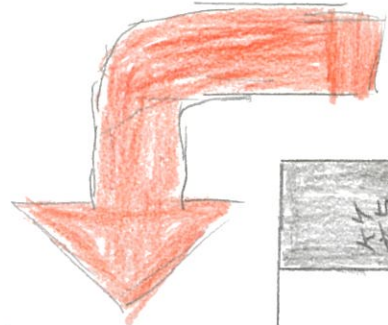
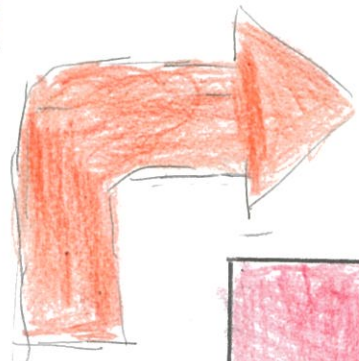
実際の立日が開けます!!

「カゴ」歴史部作成
楽器紹介

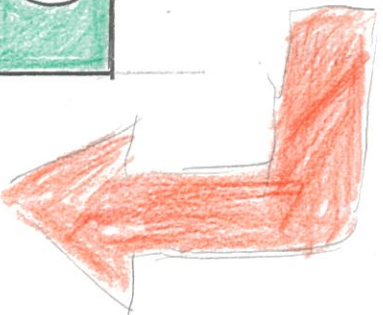
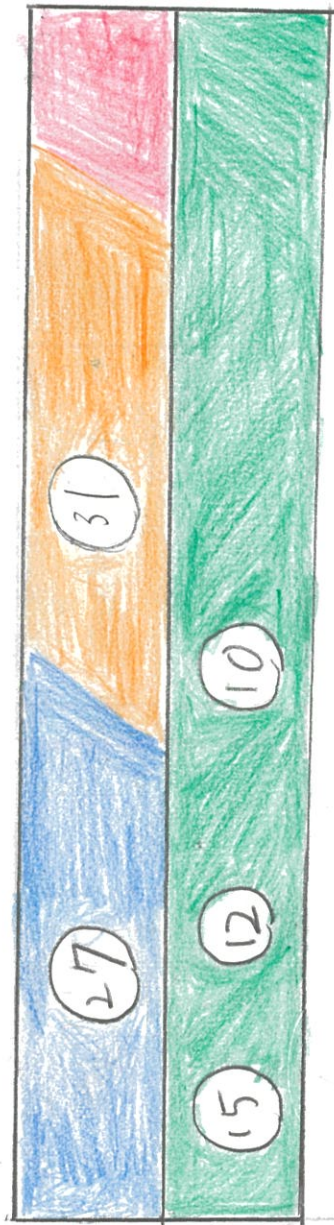


受付

45



4



41

41

19

18

収め

出入口

箱
フタ

巴西の伝統工芸品

④



『ボアの助骨のネックレス』
 形が綺麗に整っており、
 ブラジルのパラ州のテンベ
 族が作製したものである。

⑩



『角笛』
 ブラジルのマラニオン州の
 カネラ族が作製した。
 象程の大きな角がついてい

⑫



『ビリンバウ』
 弓の形状であり、格闘技等で
 使用されている。
 ブラジルが原産である。

⑮



『豆ジェーカー』
 世界一大きな豆である。
 パカイという豆が使用されている
 ペルーが原産である。

⑮



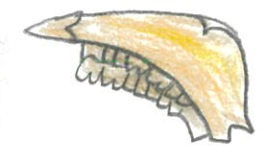
『オカリナ』
 人の顔が描かれており、
 太陽がモチーフとされている。
 グアテマラが原産である。

⑲



『マカス』
 木の実に棒を貫いた作品である。
 ブラジルのカネラ族が作製した
 ものである。

⑳



『キハダ』
 馬盧や馬の下顎を用いた
 骨の楽器である。
 ペルーが原産である。

㉓



『ラトル』
 亀甲、バックスキン、ビーバーファー、
 コヨーテの脚、ワイルドターキーの
 羽からなる。
 北米が原産である。

㉔



『家型の籠』
 綺麗に編み込まれている籠。
 カネラ族が作製した。
 ブラジルが原産である。

㉕



『毛節き』
 アメリカダチョウの羽根が用いられており、
 ブラジルのマラニオン州のカネラ族が
 作製した。

